

(81)

和歌山4 焼結リフレッシュ概要

住友金属工業(株)和歌山製鉄所 河合 晟 川崎正洋 柳沢一好
喜多村健治 国部賢司○橋川久司

I. 緒言

和歌山4 焼結は5 1日間の休止期間でリフレッシュを完了し5月14日より操業を行なっている。本報では、リフレッシュの概要について報告する。

II. 改造内容

設備仕様をTable-1に、全体フローをFig. 1に示す。

Table-1 Specification

Item	Before improving	After improving
Capacity	6200 T/D	9200 T/D(Quick lime rate 0.7%)
Available area	189 m ²	360m ² (Sintering zone 260 m ²) Cooling zone 100 m ²
Cooler type	Offstrand cooling (Straight cooler)	Semistrandcooling and subsidiary cooler

4 焼結リフレッシュの主な内容と特徴を以下に述べる。

1 焼結機

- (1) 機長延長(51m→97m)によるセミストランドクーリング方式の実施。¹⁾
- (2) 側板嵩上げ(450mm→600mm)により層厚上昇を可能とした。

2 原料処理

- (1) 回転円筒型分級機設置による粉コークス整粒強化。
- (2) 生石灰粉添加設備の設置。
- (3) ミキサー能力増強による原料の混合造粒強化。

3 点火炉

- (1) COG専焼から微粉炭焚化実施。²⁾

4 排熱回収

- (1) ストランド冷却部及び簡易クーラー排ガスの完全循環による回収効率向上。
- (2) 回収蒸気の中圧化。(7kg/cm²→26kg/cm²)

5 運転方法

- (1) マイコン導入によるデジタル計装システム及び全操作のCRTオペレーション化。

6 公害対策

- (1) ストランド冷却部及び簡易クーラー排ガスの完全循環による発塵量の大巾低減。

III. 結言

和歌山4 焼結は、リフレッシュにより大巾な設備改造を行ない現在順調に操業を行なっている。

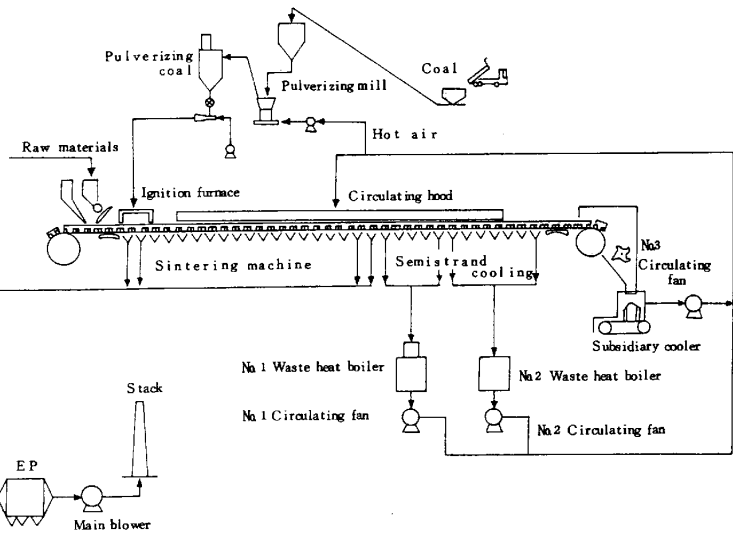


Fig. 1 Outline of Wakayama No. 4 DL

参考文献

- 1) 河合ら; 鉄と鋼 69(1983)S757
- 2) 高島ら; 鉄と鋼 70(1984)P.1370